

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	01	164370	森林保全啓発事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		5,405	5,420		15
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	1,601	3,400		1,799
	一般財源	3,804	2,020		-1,784

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	~
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標
森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯
森林の多面的機能への理解を深めることを目的に開始した。

事業概要
○意識啓発のためのイベント開催 3,878千円 林業(植樹)体験 自然観察会 親子木工教室 スモールフォレストカレッジ 安全講習
○森林・山村多面的機能発揮対策事業交付金 1,542千円 市内で活動している里山整備等の団体への補助

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	山口 周行
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 意識啓発のためのイベント開催 3,878,793円
 - 自然観察会 216,888円
市民を対象に水源林の観察会を行う。
時期：11月 場所：円万寺ほか
規模：17名 内容：ガイドによる自然観察(樹木等)
 - 木工体験教室 126,513円
小学生とその親を対象とし、間伐材等を利用した木工体験を行う。
※令和4年度は新型コロナウイルスの影響により中止。部材等の購入のみ。
 - 林業体験 191,722円
小学生を対象として市有林で植樹作業体験を行う。
※令和4年度は新型コロナウイルスの影響により中止。部材等の購入のみ。
 - スモールフォレストカレッジ 3,249,070円
里山の自伐整備を行うための知識・技術を習得できる講座を開催する。
時期：7月～12月(全15回) 場所：市有林等
規模：28名 内容：座学、実践による自伐林業の知識及び技術習得
 - 安全講習 94,600円
森林保全活動を推進するうえで、すでに活動している方も含め安全作業の再確認を促す。
時期：1月 場所：市内
規模：4名 内容：伐木に関する安全講習

- 森林・山村多面的機能発揮対策事業 1,541,592円
森林の有する多面的機能を発揮させるため、活動組織が実施する里山林などの保全管理や山村活性化の取り組みを支援する。
 - 交付金の負担割合：国3/4、県1/8、市1/8
 - 活動組織：7組織(継続5・新規2)
 - 市町村負担額：1,541,592円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164420	森林環境保全事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		31,236	25,876		-5,360
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	12,377	7,415		-4,962
	地方債	0	0		0
	その他	14,000	13,300		-700
	一般財源	4,859	5,161		302

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～
------	---	-------	--	------	---

部重点施策における目標

森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯

平成8年度に市内で松くい虫被害が確認されたことにより、駆除及び防除対策を開始した。

事業概要

○森林病虫害駆除 23,786千円
赤松枯損木の伐倒駆除（焼却またはくん蒸）
市有赤松への薬剤樹幹注入作業
森林整備事業による樹種転換（市有林）
私有林赤松への樹幹注入に係る補助

○森林管理維持増進 2,090千円
私有地の巡視

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	山口 周行
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 松くい虫被害対策 23,786,305円
 - 【原則】被害拡大防止のための計画的な面的駆除の徹底（すみわけ）
自発的な被害防止対策への啓発（動機づけ）
駆除から防除への移行を進める（事業費軽減）
市有林の樹種転換による防除対策モデルの構築と拡大防止策の率先
枯損被害木の事故処理啓発
 - (1) 駆除対策 15,254,305円
松くい虫被害防止監視帯である旧花巻地区西部、大迫並びに、胡四王山周辺等の文化的に重要な
松林周辺における被害拡大防止を図る。
 - ①国・県補助制度による駆除
ア. 国庫：森林病虫害等駆除事業 2,457,840円
イ. 国庫：森林整備事業（衛生伐） 0円 県予算不足により実施せず
ウ. 県単：いわて環境の森整備事業（県民税） 0円 県予算不足により実施せず
 - ②倒木危険箇所、景観上好ましくない箇所のアカマツ等枯損木伐倒
市単独事業 12,796,465円
（内訳：花巻2,599,058円、大迫2,859,799円、石鳥谷2,889,967円、東和4,447,641円）
 - ③調査業務 0円
新規大規模被害発生なしのため実施せず
 - (2) 防除対策 8,532,000円
 - ①胡四王山の市有赤松への樹幹注入事業 1,782,000円
 - ②私有赤松への樹幹注入補助 700,000円（補助率1/2）
 - ③市有林における樹種転換 6,050,000円
 - (3) 啓発対策 市の広報媒体を活用
 - ①自らできる防除対策や松くい虫のメカニズム等の啓発
 - ②樹幹注入補助金のPR
 - ③樹種転換の促進

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164420	森林環境保全事業費

事業手法の詳細 2
<p>2. 森林管理維持増進事業 2,090,000円</p> <p>(1) 業務内容 私有林の巡視により災害の未然防止、森林育成のための調査、松くい虫被害発見および駆除作業の集約等に役立てる。</p> <p>(2) 方法 ①巡視員の業務は契約期間内において42日間とし、森林の外観パトロールを行う。 ②必要に応じて森林所有者を同行し、森林内の調査および指導を行う。 ③調査の結果、森林病害虫の駆除が必要と判断した場合には、駆除に係る説明、所有者の同意の取得等を行う。</p> <p>(3) 巡視員 巡視員は森林に関する知識と地域の実情を把握し、森林施業の適切な指導および監督ができる者でなければならないため、花巻市森林組合に委託する。</p>

事業手法の詳細 3